

平成二十五年度 高校生世代「人権の詩」
【入選】

Present for you ～君に笑顔の花を～

僕の最近の悩み ちよつと
聞いてくれないかい？
そう、これは君にしか 話せないことなんだ

僕の大切な友達^{ヒト}は いつも
微笑^{ほほ}ってはいるけれど
どうしてか僕の目には 泣いてるみたいに
映るんだ

「どうしたの？」 「どうもしてないよ」
言うあの子の心 増えてゆく傷は
僕じゃどうしようもないのかな？
え？ あ、うん。そうだよ、これは
君のコト…

君の涙は僕が受け止めるから
せめて僕の前では素直でいてよ？
君がたった独りで苦しんでるのを
見ているだけなんて もう イヤなんだ

僕はちよつと前までは とても
弱虫で怖がり
独りになるのを恐れて 誰にも嘘をついて
生きていた

そんなある日 嘘つき道化^{ピエロ}の僕に
笑いかけてくれた 君が言った言葉
「だいじょうぶ。私が傍にいるから」
初めて心から誰かを 信じられた…

僕の心は君に救われたから
今度は僕が君を救う番だよ
君はもう十分、頑張ったからさ
これ以上の我慢は もう いいんだよ？

心の底からの 『笑顔』 見せてほしいよ…